

# 入札監理小委員会の審議結果報告

## 検査用機械器具の保守管理業務（関東・中部・北陸信越検査部）

独立行政法人自動車技術総合機構の検査用機械器具の保守管理業務について、当該民間競争入札実施要項の変更（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果を以下のとおり報告する。

### 1. 前回の対応

- 平成 28 年度より事業開始予定で平成 28 年 2 月に開札を行ったところ、3 検査部とも予定価格を下回る応札がなく不調となる。
- 応札業者等からヒアリングしたところ、事業期間が長いことから「近年増加している人件費、工賃等を考慮すると入札額を高くしなければならない」という声があり、「実施期間を短縮」し 2 回目の入札を平成 28 年 9 月に実施したものの再度不調となる。（関東・中部：5 年→2 年半、北陸信越：2 年→1 年半）

### 2. 今回の対応

- 再度応札業者等からのヒアリングにより、事業期間の長さ以外に「複数の事務所で実施日が重複すると人の手配が厳しい」「校正等を受ける際の調整に管理費がかさむ」との意見が得られた。
- これに対応するため、平成 29 年度から期間の短縮とともに、「関東地区を 2 地区に分割」「3 検査部とも検査機器の校正業務を対象事業から削除」という変更を行い、再度市場化テストを行いたいとの申し出があったところ。

### 3. 実施要項の変更（案）の審議結果について

- 2 回の不調を経て要因を分析した上での対応案であり、この案についてはやむをえないものとする。
- しかし、次回の入札で不調となることがあれば大幅な実施要項の改正を行うなどの対応が必要であるとの意見があがった。（特に事業の性質から、事業規模の変更について検討が必要）

※これまでの経緯

#### ○関東検査部

平成 19 年度に事業選定（市場化テストは 3 期目）

第 1 期：平成 21 年 6 月～平成 23 年 3 月までの 1 年 10 ヶ月間

第 2 期：平成 23 年 4 月～平成 28 年 3 月までの 5 年間

（第 1 期目は 3 回の入札を行ったが不落のため随契、第 2 期目の入札参加者は 2 者）

#### ○中部検査部

・平成 25 年度に事業選定（市場化テストは 2 期目）

第 1 期：平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月までの 2 年間

（第 1 期目の入札参加者は 2 者）

#### ○北陸信越検査部

・平成 25 年度に事業選定（市場化テストは 2 期目）

第 1 期：平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月までの 2 年間

（第 1 期目は入札を 2 回行ったが不落であったため、事務所毎に入札を実施、

第 1 期目の入札参加者は 2 者）

以 上